



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 23 年 4 月 29 日(金)  
旧二小の桜ライトアップ 編

昨年に引き続き能代市活性化協議会とのしろ白神ネットワーク、近隣自治会である上町自治会、大町自治会の連携でスギ灯りのライトアップを行いました。

今年は、実施時期を1週間ずらしての設置で、桜は満開！好天に恵まれ、とても素敵な観桜会となりました。準備の午前中は真っ青な空にピンクの桜が艶やかで、何とも美しくさすがは桜の名所、旧二小地域の宝物を実感しました。

樹齢 100 年を超える桜たちは、毎年晩秋にボランティアの手によって、堆肥(腐葉土)を入れ、大切にされながら生きています。88 本の桜は、全本数を1年で行う事は困難なので全体を 4 分割し、4 年に 1 回栄養をたっぷり与えられ、毎年美しい花をつけてくれます。

さて、桜の幹には裸電球 100 個がつけられ、木の下とグラウンドにスギ灯り 200 個を設置。夕方の灯り点火には、超多忙な市長さんも参加して下さり、上町自治会や協議会メンバーでスギ灯りにほのかなあかりを灯しました。

4 月下旬と言っても、夜風は冷たく風が強まりせつかくの灯りが所々消えてしまってさあ、大変！アルミホイルで風除けを作りながら灯りを守りました。

今年はグラウンドの真ん中を使い、寒さと風と闘いながらみんなで頑張りました。肌寒のも手伝ってか、今年は人手が少なかったように思います。イベントで人出を望むのであれば、やはり「食」が無いと期待はできません。みんな忙しいという理由で協力者が少なく、何だか気持ちが沈みます。

好きでやっているんだと胸を張って言えるくらいの器があると良いのですが・・・。

来年は、充実感の得られる企画を考えたいものです。

文：能登 祐子



気温は低めながら、桜は満開。絶好のお花見日よりとなりました。



電球とさげたり、スギあかりを置いたり、みんなで準備をしました。



風に悩まされながらもみんなで点灯。幻想的に夜桜が浮かび上がりました。